



彩の国プラチナ特別編成合唱団  
ちえじゆ  
 第8回済州国際合唱祭招待演奏

2024 제주국제합창축제엔심포지엄  
 Jeju International  
 Choir Festival & Symposium

18 海外なんて絶対無理…

実行委員会 令和6年(2024) 4月14日

海外なんて絶対無理だよー！ そんな不安のなかでスタート

森川真弓 (メゾソプラノ 彩の国プラチナ特別編成合唱団実行委員会 総務)

「韓国の済州に歌いに行かない？」初めて聞いた時には「海外なんて絶対無理だよー」と笑いとばしました。それなのに、何故こんなに「大成功！」の形で実現したのでしょうか。一番の理由は指揮者が南めぐみ先生だったから。そして、どれだけの人が集まるか不安だったところに自ら、参加します！と即座に手をあげてくれた人、声をかけたら行く！と言ってくれた人などなど。

それでも当初は思ったように人が集まらないなか、あきらめずに誘い続けてくれた今回の代表幹事で、韓国済州の大会本部との懸け橋だった江川善裕先生、そして集まった1人1人のキラキラした想いが実ったのです。

用意した曲は7曲。それなのに練習はたったの7回。お揃いの衣装も無い…そんな過酷な状況だったからこそその一致団結、やるしかない！ 練習が始まったのは2023年11月27日、まずは全曲を通して様子を見ることからはじめました。不安は募りましたがとにかく前へ



進むしかないという気持ちで突き進んでいった3カ月でした。

濟州国際合唱祭では、自分史上最高に本気で合唱に向き合っただけでステージに立ちました。北  
 欧のどこまでも透明なハーモニー、インドネシアの魅せる合唱、韓国合唱団の熱演、そして温  
 かい声援を贈ってくれた聴衆の皆さん、同じバスで移動し一緒に食事をしたアメリカの若者た  
 ち。海外の合唱を自分の耳で聴き、肌で感じたことは本当に貴重な経験でした。

最終日のロビー、いつまでも歌っていたい、もっと聴いていたい、このまま終わってしまうの  
 が寂しい！！

みんなの気持ちは一つ！本当に来て良かったと思いました。いろいろ困難な事がありました  
 がその全てが楽しい思い出です。出来る時にやりたい事を楽しむ！みんながその気持ちで集  
 まると奇跡のように次から次へと楽しい事が起きるんです。

嘘だと思えば、この次は一緒に行きましょう！



### 埼玉県合唱祭で帰国演奏を計画

彩の国プラチナ特別編成合唱団は、6月の埼玉県合唱祭で帰国報告を兼ねて演奏  
 を披露しようと計画しています。濟州での楽しさをお伝えしたいと意気込んでいます。

第8回濟州国際合唱祭参加 彩の国プラチナ特別編成合唱団実行委員会  
 江川善裕(代表幹事)、南めぐみ(芸術監督)、森川真弓(総務)、加藤良一(広報)

[Back](#)

[Home](#)

[彩の国プラチナ混声合唱団TOPへ](#)

[HOME PAGEへ](#)